

かがやき通信

No.
61

地域活動支援センター
「かがやき工房」

〒070-0035 旭川市5条通5丁目 1690-1
<http://potato7.hokkai.net/~kagayaki/>
 e-mail:kagayaki@potato7.hokkai.net
 TEL・FAX 0166-29-1294



第3回「おぴったまつり」開催 ～ソフトクリーム販売の感想～



目 次

八月十一日（土）、私はお昼の十二時半頃に「パストラル」へ行きました。当日は「おぴったまつり」で、施設センター前の広場ではテントを張り巡らした出店で、焼鳥等の食べ物店を始め小間物店等がところ狭しと出揃い売りさばいている盛況の光景が目に入りました。

した。

私の担当はソフトクリーム作りでしたので早速前掛け姿になつていると、まもなくお客様の注文が一人二人とだんだん増えて来て、いつの間にか一列に並ぶほどになつてしましました。私はソフトクリームが下手ですが、

私はお昼の十二時半頃に「パストラル」へ行きました。当日は「おぴったまつり」で、施設センター前の広場ではテントを張り巡らした出店で、焼鳥等の食べ物店を始め小間物店等がところ狭しと出揃い売りさばいている盛況の光景が目に入りました。

「かがやき工房」の売上に少しでも貢献できれば……との思いを込め、慣れない手つきで懸命にコーンを廻し続けました。アツという間に私の帰る

第三回「おぴったまつり」に（八月十一日土曜）「喫茶」パストラルの一員として今年も参加しました。

今回は、午後一時～四時と四時～七時の交代制で、私は四時からに成りました。ソフトクリーム券の売場で、料金もらい、券をお客さんに渡す係でした。

この日の天気は、朝から雨の予報でしたので少し心配でした。曇り空が続き、どんよりとした天気と少し蒸し暑い感じが続いてましたが、お客様はまずまずの出足でした。

時間が近づき、丁度そのころ外の特設ステージで歌謡ショーが始まっていました。私は仕事の時間も終わつたことなので、ビールを飲みながら暫し



ソフト販売午前の様子

ソフ

この日の天気は、朝から雨の予報でしたので少し心配でした。曇り空が続き、どんよりとした天気と少し蒸し暑い感じが続いてましたが、お客様はまずまずの出足でした。

ソフトの売り上げも、まあまあのではと思いました。皆様お疲れ様でした。

歌謡ショーを堪能しました。
K・K

第三回「おぴったまつり」開催	1～2P
医師会看護専門学校見学実習	2P
第三十四回難病患者・障害者と家族の全道集会	2～3P
タオル詰め作業をして	3P
旭山動物園訪問記	3～4P
喪中・年賀ハガキ受付のお知らせ！	4P



ソフト販売午後の様子

八月十一日、第三回「おひつたまつり」が開催されました。今回初めてパストラルでのソフトクリーム販売に関わりました。沢山お客様が並ぶと、ちょっと手間取る事もありました。

甥と姪も参加したいというので連れてきましたが、楽しかったようで最後の盆踊りも踊っていました。「来年も来たい」と言い、一人にとつて楽しい夏の想い出ができたようです。

E・K



熱心に質問をされていた医師会看護専門学校の皆さん

八月九日（木）に、医師会看護専門学校の学生さんが見学に来ました。今まで、何度か看護学生さんとの対話をしましたが、この度は、他の仕事についた事のある人達が志し新たに医療の仕事をしようと、その姿勢は、私達、患者にとっても心強く感じ、これから的学生さん達の将来が大いに期待されました。

M・S

今回の難病連全道集会は札幌日帰りと言う事で、「久しぶりに札幌の友達に逢おう」と動機が少々不純でしたが参加してきました。

旭川からの参加者が少なく空席の目立つバスは快調に走り、開会の二時間近く前に会場「かでる二・七」に着きました。みんなで昼食をとつてもまだ時間があり、かでる二・七の最上階まで上がつたりいろいろと探検をしてみました。いよいよ全道集会が始まり、ボイストレーナーとして活躍中のかんのみすずさんの歌「千の風になつて」は心にしました。高田代表理事の開会のあいさつ・患者家族の訴えの後、来賓の議員の方が三十名、その内の十四名の方が挨拶されました。これには

医師会看護専門学校見学実習

第三十四回 難病患者・障害者と家族の会

かなり弱りました。

木村格先生の講演は「自律の心を支える相談・支援」という内容で自らを律すると言う事で、どんな障害のある人も自分がどうしたいのかと言う事を他人に伝えられ、その思いに沿った社会的支援を受けられる事が大事だとお話しされました。

「人の生きる力は毎日の小さな楽しみや生き甲斐から生まれ、働く事は人生で最大の生き甲斐である。」なるほどその通りだなーと思いました。

アメリカでは障害のある人の事を「神から挑戦する事を許された者達「Challenged」と呼ぶそうです。神から選ばれし私達、いつも生き甲斐を持って力強く生きて行こうと



開会前の旭川支部の皆さん

全 四百五十人が参加した 道 道 集 会



来賓議員の挨拶

毎年恒例の「敬老会用のタオル詰め」作業を行いました。今年は例年よりも本数が多くつたですし、他の仕事をこなしながら、三日間かけて作業を行いました。タオルの縁をきれいに揃えなければならないので、最初は手間取りましたが、徐々に慣れて上手に出来る様になりました。

Y · K

思う講演会でした。もちろん集会後は友達と居酒屋で盛り上がった事も報告しておきました。

H · K

タオル詰め

敬老の日に配られる
長寿敬老タオル暑い中行われた
恒例のタオル詰め作業

毎年この時期に敬老会のタオル詰めの作業を二十一日から二十三日の三日間に渡り作業しました。今年はいつもの年よりも数多かつたです。私はタオルを折つたり、袋に詰め

午後のほうが空いているとどこ親子が旭山動物園目当てに旭川にやつて來ました。午後のはうが空いていると午後のはうが空いていると午後のはうが空いてと帰つて行きました。二時頃観光バスの人たちが帰つて行きましたが、それから来る団体客もいたが、それでも混雑していました。北極熊のもぐもぐタイムを見ようと思ひ、北極熊館に向かうと、長い列が出来、デイズニーランドのように「最後尾はこちら」の看板を持つ人がいて驚きました。

もぐもぐタイムが始まつても列が進まず、係の人が「三分間隔で移動しますのでもう少し待ち下さい」と何度も

テープで留めたり取りあえず一通りの事をしました。タオルを折つてる時に糸くずとか、埃みたいなのが周りに舞つていて鼻がむずむずしてちょっと大変でした。

S · A

訪 問 記 旭山動物園

案内がありましたが、中にはなかなか入ることが出来ませんでした。やっと入場した時は、もぐもぐタイムの終わり頃でした。運良く、最前列でダイビングや、足の裏もしつかり見ることが出来ました。でもぐもぐタイムが終了すると、見学の人も少なくなるのですが、ダイビングの回数も減り、いつ飛び込むかとじつと待つ事になります。

あざらし館の円柱水槽の前で、係の人に「いつ通りますか?」と聞いていた人がいましたが、演技させているわけではありませんのでそんなことを聞かれてもと思いました。

売店もたくさんあり、物産市や飴細工のおじさんもいました。工房の動物ペーパークラフトも一ヵ所に置いてもらっています。

行動型展示で有名になつた旭山動物園。いとも、動物が生き生き動いているのを見て、感激していました。近くの動物園に行つても、寝ていい姿しか見たことがないので、

工房では、昨年よりも良い物を作るべく、利用者全員でサンプル作りに取り組んでおられます。

暑い夏が終わり、テレビでは冬場に向けたコマーシャルも見かけるようになりました。今年も「かがやき工房」では、喪中ハガキ、年賀状の印刷を承ります。

は冬場に向けたコマーシャルも見かけるようになりました。今年も「かがやき工房」では、喪中ハガキ、年賀状の印刷を承ります。

喪中・年賀ハガキ 受付のお知らせ!

「旭山は大人が楽しめる、ぜひ今度は冬に来たい」と言つていきました。ちなみに、旭山動物園では次はオオカミの森が出来るとのことです。
Y・I

編集後記

● 今回は、前号に続き二度目の通信の編集作業に携わりました。去年と同じ行事の記事依頼になつてしまつた方、ごめんなさい。(○)
● 今回の通信は、ほとんど大平さんに任せっぱなしで、自分はあまり関わっていませんでした。次回は、自分が中心でがんばりたいです。(M)

印 刷 料 金 表		白	黒	カ ラ ー	写 真
	10枚	800円	900円	1,300円	
50枚	1,200円	1,700円	2,500円		
100枚	1,700円	2,700円	4,000円		
150枚	2,200円	3,700円	5,500円		
200枚	2,700円	4,700円	7,000円		
250枚	3,200円	5,700円	8,500円		

※印刷枚数は端数でも受け付けています。追加枚数も一枚から承ります。



使う方の立場に
たった福祉用具選びを
お手伝い
(財)北海道難病連福祉機器事業旭川営業所
「かがやき旭川」
☎ 24-7900

介護用品・福祉機器・住宅改修・
レンタル業務などお気軽にご
相談下さい。